

[日時]2020/7/15

[場所]Microsoft Teams

[出欠]出席 57 遅刻 1 早退 0

[議題]新入生歓迎特別委員会設立について

[資料]

- ・ 20004_第二回本会議議事次第
- ・ 20005_新入生歓迎特別委員会設立の報告
- ・ 20006_参考資料 1_筑波大学における学生の組織及びクラス連絡会等について

[会議の流れ]開会→資料確認→出席確認→議題説明→質疑応答→議決→委員会報告→閉会

開会

資料確認

出席確認

議題説明

◇福沢（副議長）

画面を共有して資料を見ながら説明を行う。新入生歓迎特別委員会という、新歓時期に起こる諸問題に対処するための特別委員会が毎年設立されている。今年度も例年通り設立をするために、議題を提出した。

実際の新入生特別委員会の活動内容は、各学類・専門学群の新歓団体の支援、紫峰会基金の援助金申請の補助、合格発表日の学内循環、宿舍入居の支援、その他、各学生組織の説明時間をきちんと設けられるよう、学園祭実行委員会、スポーツデー学生委員会、宿舍祭実行委員会、全代会、各学群・専門委員会の新歓団体の連携が円滑に行われるようにサポートすることが主な活動内容になる。活動期間は記載してある通り、来月から来年の5月を予定している。説明は以上である。

◆伊藤（議長）

各学類においてオンラインで学類の新歓が行われたと思うが、そういった組織団体と大学との橋渡しの役割として、全代会からメンバーを募って新入生歓迎特別委員会というもの每年設立している。このように大学と関わって他の学生組織と活動していくことになるため、全代会の方で今年も設立させてもらいたいという報告書を、議会で議決された場合には、大学の方に提出するという形になる。本日の議題としては、活動内容などについてこ

れで良いのか、活動時間について適切なのか、などということを検討し、これを大学に提出して良いか、保留か、否決かという議決を取っていきたいと思う。

質疑応答

◆伊藤（議長）

- ・議題に関して質問意見等を受け付ける

◇山内（人文学類）

今年つまり令和二年は感染症の影響で、四月から五月にかけて例年通りの新歓行事が行えなかったところがある。この場合、例えば秋学期新歓のように遅らせて行う新入生歓迎団体に対してのフォローも今年の新入生歓迎特別委員会が行うということで良いか。これは異議ではなく、気になったので質問した。

◇福沢（副議長）

質問者の言った通り、今年度の四月五月に行う予定だった新歓の時期をずらして行う学類に関しても、本日この報告書によって立ち上げる新入生歓迎特別委員会で対処する予定である。

議決

◆伊藤（議長）

承認 58 保留 0 否認 0

よって本日の議題の成立を認める。

委員会報告

○総務委員会 事務部門

- ・物品申請に伴った全代会室の掃除を行った。
- ・議事録作成を進めている。

○総務委員会 情報部門

- ・第二回勉強会を行った。

○学内行事委員会

- ・学園祭中止の発表について。

全学学類・専門学群代表者会議 第二回本会議 議事録

・新歓援助金について。

○教育環境委員会

・委員会を行った。

・土曜授業についてのアンケートを調査委員会から受け取った。第三回本会議への文書作成を行う。

○生活環境委員会

・明日委員会予定。

○調査委員会

・土曜授業のアンケートを教育環境委員会へ報告

○広報委員会

・キャンパスオンラインコロナ号を作成中。

閉会

以上 総務委員会 辻栄翔 作成